



このコートは
ローマ大会
よりも
バウンドが
遅い

と
言わしめる
ような
決して高速とは
言えない
全仏の
クレイ



どんな
サーフェスにも
対応できる
フェデラーに
ささも
...



しかし
ヒューイットも
クレイで
 Nadal と対戦
すると対戦
過去の戦績など
有利な材料とは
なりえないと
いうことは
百も承知で
あつたらう

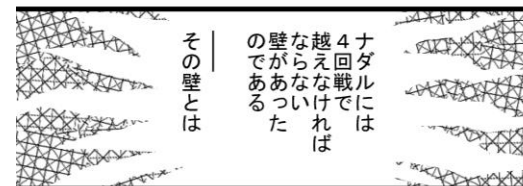
ロング
ラリー
になる
分がある



にもかかわらず
ヒューイットは
得意の回り込み
フォアだけで
なく...



彼は決して
平坦な
歩のり
を
楽に
タイ
手
に
入
れ
た
わ
け
で
は
な
い
...



Nadal には
4回戦で
越えな
ければ
ならな
い
壁
があ
った
ので
ある
その
壁
とは



2006年の
全仏オープン
は
 Nadal の
王者
2連覇
で
幕
を
閉
じ
た
が



これ
ま
だ
3
勝
0
敗
と
な
る
唯一
の
勝
ち
越
し
て
い
る
ヒ
ュ
ー
イ
ッ
ト
だ
っ
た
あ
っ
た



第1セットは6-2で
 Nadal が先取



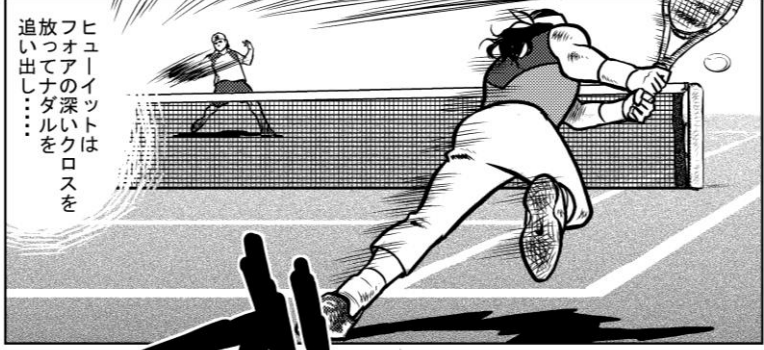
ふだんは
あがり
使
わ
な
い
攻
撃
に
バ
ッ
ク
ハ
ン
ド
で
も
高
い
打
点
か
ら
フ
ラ
ッ
ツ
ト
で
左
右
に
強
打
し
て

リスクを
負いながら
むしる
挑戦者として
の戦つていく
のである

ミニブレーク

監修協力 ● 丸山 薫 漫画 ● 石川正順

第2セット4-3
ナダルのサーブで……



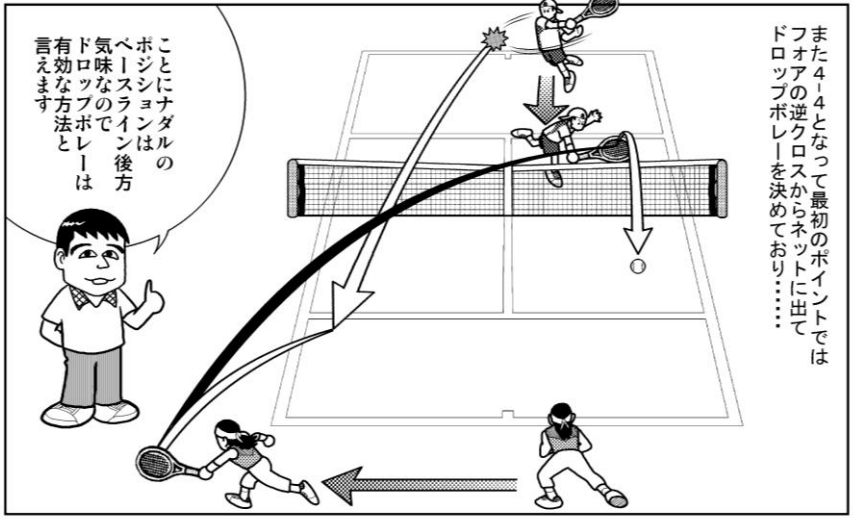
ヒューイットは
フォアの深いクロス
を
放ってナダルを
追い出し……



センターへ
浅く返ってきた
回り込み
フォアのみに
フラットで
逆クロスへ
ウイナス

この速い
展開こそ今日の
ヒューイットの
典型的なパターン
である

また4-4となって最初のポイントでは
フォアの逆クロスからネットに出て
ドロップボレーを決めており……



ことにナダルの
ポジションは
ベースライン後方
気味なので
ドロップボレーは
有効な方法と
言えます

5-4とリード
した直後の
ナダルのサーブでは
……



深いリターンから
ノータッチエース



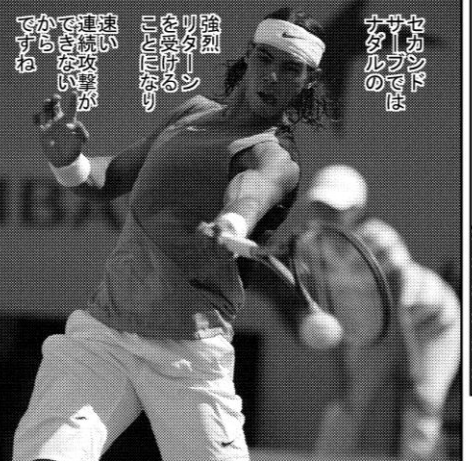
ふだん彼の
バックハンドは
ボールが多いが
これほど珍らしい
使用は珍らしいです

5オールドと
なつた最初の
ポイントには
まだ試みで
いる



ヒューイットか？
全仏？
オールド

サーブにゲームに
臨んでの
ヒューイットは
まずファーストサーブ
で相手を崩すことに
ようでした



セカンド
サーブでは
ナダルの
強烈
リターン
を受ける
ことに
なり
速い
連続攻撃が
でか
い
から
すね



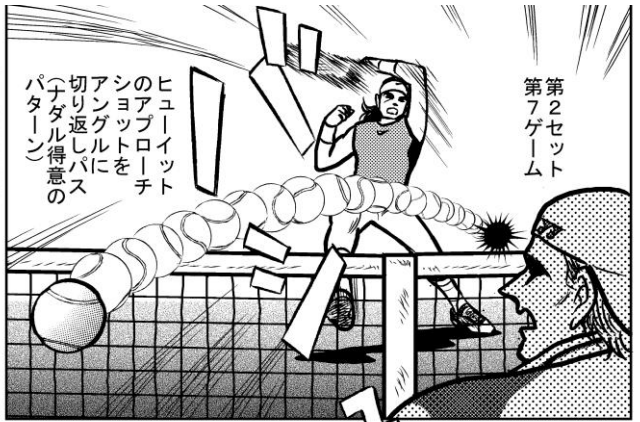
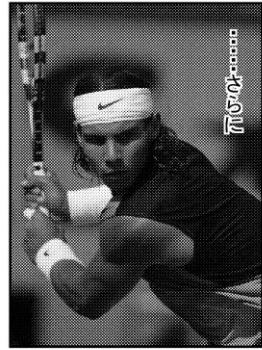
さて一方の
ナダルは
徹底した
どう対処
した
らうか……

自分のスタイルを捨てて攻撃的にならないうちに、ナダルを打ちたいと思っただけです

それほど現在のナダルは充実している



ナダルは3勝無敗のヒューイットが本来カウンターで相手を崩していくタイプなのに、...



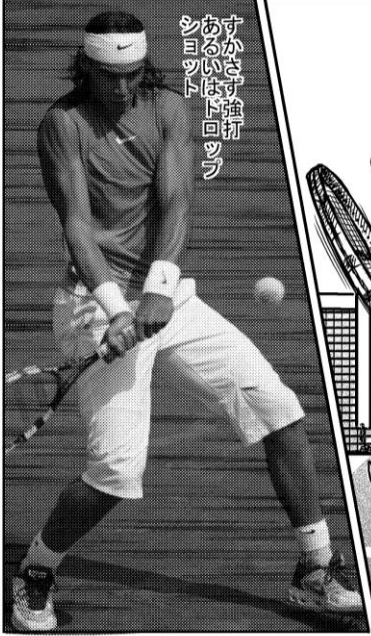
第2セット 第7ゲーム

ヒューイットのアップロッチ ショットをアングルに切り返しパス (ナダル得意のパターン)

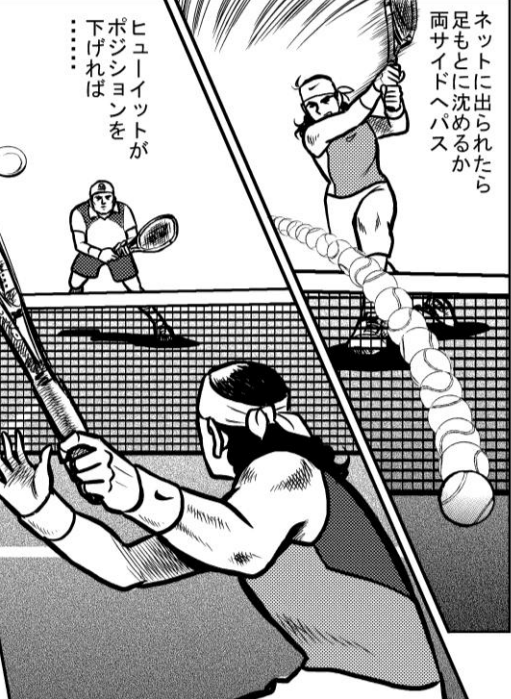


攻め込まれれば、高レベルの時間を稼ぐ

ヒューイット以上の身体で、早いボールに追いつき



すかさず強打があるのは、下回りのショット



ヒューイットがポジションを下げれば

ネットに出られたら、足もとに沈めるか、両サイドへパス

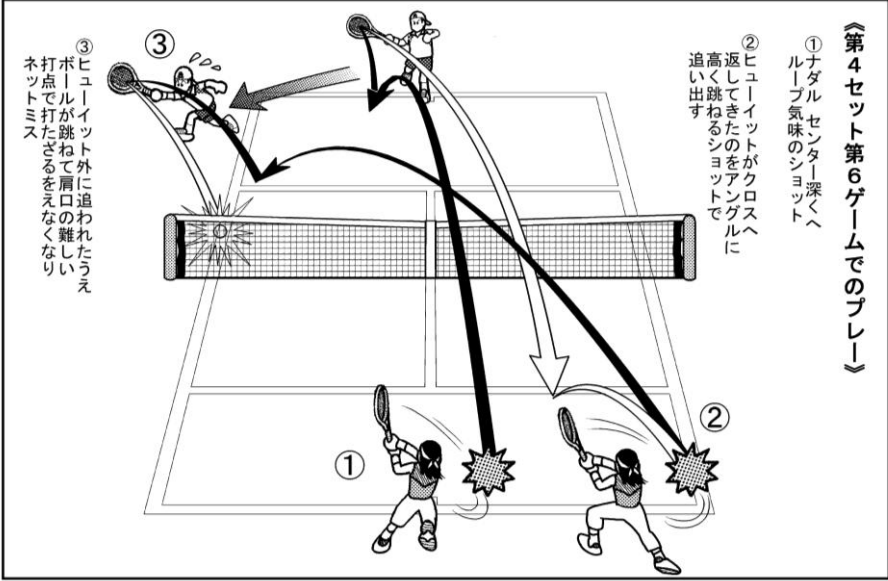
《第3セット第8ゲーム30-15でのプレー》

- ① ヒューイットがネットの奥でフォアハンドのバックハンドで強打
- ② ナダルの返球が浅くなったのを見て、さらに同じコースへアップロッチショットへ
- ③ ナダルの足元に沈み、ボールのコースが甘くなる
- ④ ナダルがダウンザラインへパス

共通点は、パスのうまい人のアプロッチを打たれたときに、1球で抜こうとはせずに、プレーヤーの足もとに一度沈めて次にチャンスを作れることです

足もとを見るわけね
チカウ

《第4セット第6ゲームでのプレー》



第4セット
第7ゲームの
最初の
ポイント
を取ったナダルは

それを物語る
試合中のハフニングを
ここで紹介しておこう

この日の彼には
炎のような気迫に
秘められた
氷の冷静さがあった



ナダルの
自らは
変えること
最大武器
トッブス
駆使して
ヒューイット
攻撃テニス
退けたので
……

6656
2472



ナダルの
突破回戦!



ナダルの
初回は
ヒューイット
このまま
攻撃的
テニス
挑んで
思わぬ
違わぬ
……

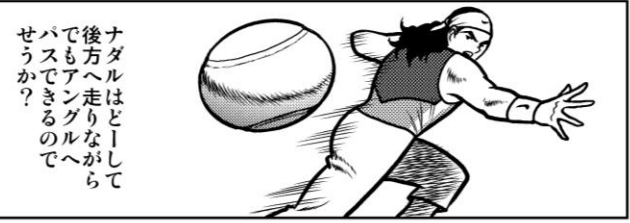
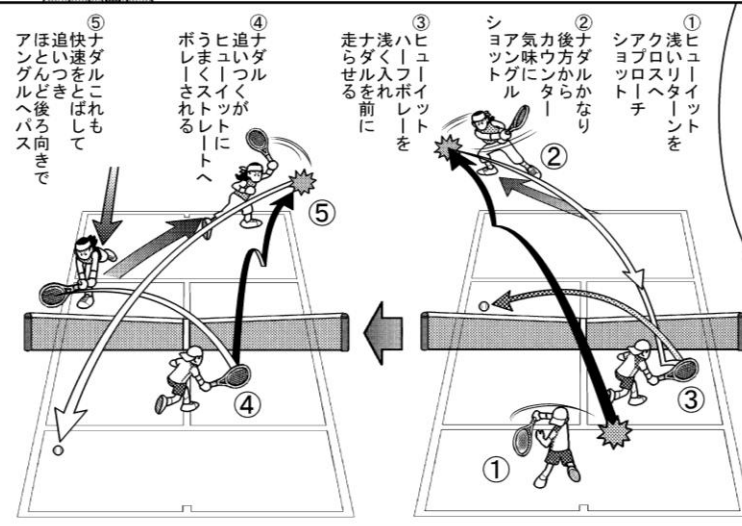


ポールボーイが
体調を崩していたのを
指摘したのだった



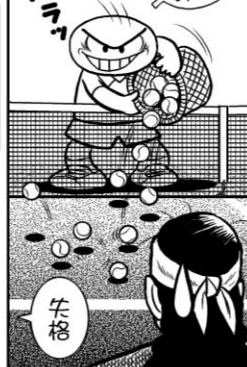
スバツと解決のあな

これは第2セット3-3
ヒューイット0-30でナダルが
見せてくれた2本の
アングルスショットです



ナダルはどーして
後方へ走りながら
でもアングルで
パスできるの
でせうか？

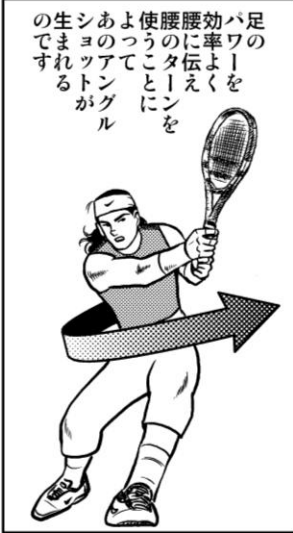
いっただいどこに
ボールを
落とすや
ういーんだと
よーなりする
コート
かだつた
ですが、



牛格



その秘密は
彼の強靭な
下半身の
強さに
あります

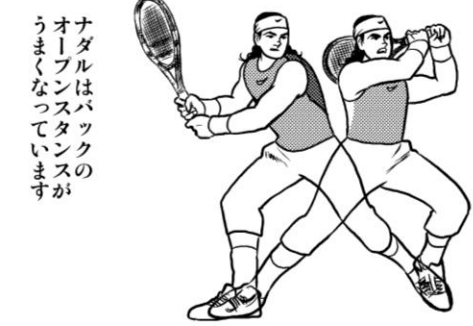


足の
パワーを
効率よく
腰に伝え
使うこと
あのア
ショッ
のしま
です

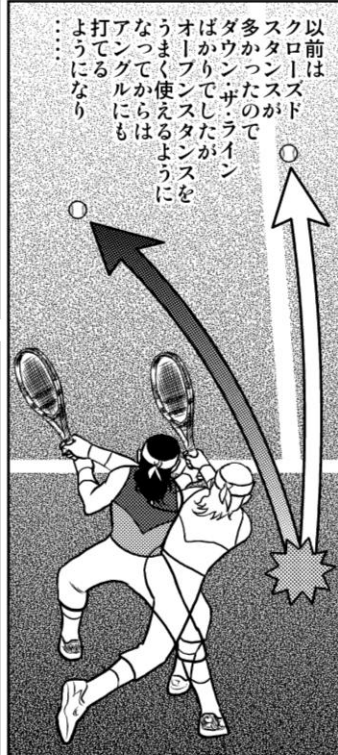
そして足↓
腰↓スイングの
伝達能力が抜群
なに加えて...



打ちの両手
スタンスは
腰のターンを
使わないと
スポイルが
出ません

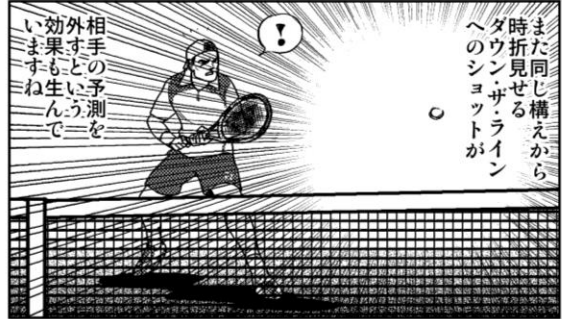


ナダルはバックスが
うまくなっています



以前は
スタンスが
多かったので
ばかりで
オプンスタ
なつてから
アングルに
打てる
ようになり

また同じ構えから
ダウンサライ
へのショットが



相手の予測を
外すといふ
効果も生か
い効果も生か



なるほど
つまり
すこいア
ショットを
打つには
足を鍛えろ
ゆーことか

では早速
ウダの強
ことから
始めよう

ワカツテン
ナイ